

矢部高校通信

文責：校長

進学相談会



県立大学の学生を中心に様々な大学の学生が集まり、本校の大学進学を考える生徒と大学生活についてや受験勉強についてなど、それぞれが聞きたいことをストレートに質問しながら、イメージを膨らませていたようです。本校の卒業生もいましたが、直接聞けることは大きな励みにもなります。

JAグループ熊本より農業機械の贈呈

未来の農業の担い手である農業高校生へ農業への学びを深めてもらうために県内7校の農業高校へ農業用機材の贈呈がありました。矢部高校からはハウス内でも使いやすい大きさのトラクタを要望しました。生徒を代表して、食農科学科の財津さんにパネルを受け取ってもらいました。農業では土づくりが重要です。よい土をつくるためにも必要とされる人材をつくるためにもこの農業機械を有効活用していきます。



大学訪問、キャリアガイダンス



キャリア教育の一環として、大学の施設設備や教育内容の説明を聞き、大学についての理解を深めています。今年は熊本学園大学を見学し大学の学食をいただきました。午後のキャリアガイダンスでは、進学、就職、公務員と現在の進路目標に合った説明を聞き、生徒も一生懸命に情報収集を行っていました。

新年度の教科書を受領

新2年生、新3年生になる生徒たちに次年度の教科書が配付されました。本来、高校で使用する教科書は個人負担が原則ですが、矢部高校では山都町から教科書代全額を負担していただいている。経済的負担を減らし学びに集中してほしいという思いが伝わってきます。町から沢山の支援をいただいている中の一つですが、この思いをしっかり受け取って「郷土を潤す懸け橋」になってくれることを願っています。



「矢部高弁当」の日



食農科学科の食・生活コース2年生は、大量調理の実習の一環として「矢部高弁当」にチャレンジしています。矢部高校職員限定の取組ですが、地元の食材をふんだんに使用した美味しいお弁当ができあがりました。当日は職員室にて温かいお味噌汁付きで配布してくれました。この弁当は健康にも心にも優しいお弁当でした。

バスレルでクラスマッチ

3学期のクラスマッチはバスケットボールですが、生徒会役員のアイデアで山都町の新しい体育館であるバスレルで実施することになりました。広くて新しい体育館で音楽を流しながら楽しい雰囲気



で行いました。屋外は雪がちらちらしていましたが、屋内は熱気にあふれ、みんな一生懸命にプレーしたり応援したりしていました。あちこちで笑顔が見られ充実したクラスマッチとなつたようでした。また、昼食時間に合わせて、移動売店に来ていただきました。生徒の自主性が育っていることを実感した一日でした。

表彰式・修了式退任式



3学期の表彰式に引き続き、修了式が行われました。校長講話では、3月1日の時点で、この矢部高校に在校している生徒数は120人であること。新聞や雑誌等で矢部高校が取り上げられた数は25回。学校全体の出席率は96.6%。資格取得の総数230個。ボランティア活動への参加延べ人数165人。

この1年間で表彰された延べ人数は192人になったことなど、生徒の頑張りと成果を報告しました。また、事故やケガ、悩んだり苦しんだ人もいたこと、いろんな理由から進路変更した生徒もいたこと、それらもまた、それぞれの成長につながっていることを話しました。この1年、校長として矢部高校についての色々な気づきがあり、自分なりに考え、行動してきたつもりです。しかし、まだまだ改善すべきところがあると実感しています。地域に必要な矢部高校となるように、次年度も矢部高校への御理解と御協力をお願ひいたします。

退任式

令和6年度末の定期異動によって12名の先生方が転退任されることになりました。長く勤務いただいた先生は11年でした。常に生徒や学校のことを考えていただける先生方ばかりでした。それぞれの先生方からも別れを惜しみながら生徒たちへの励ましの言葉をいただきました。生徒会長からも感謝の言葉がありました。多くの卒業生も駆けつけてくれて、矢部高校で育まれたその絆の強さに感動しました。

